

平成26年度忠霊塔・忠魂碑等の実態調査表

報告年月日

平成26年5月1日

① 名称	中村招魂社、靈魂堂
② 建立場所	四万十市中村桜町15
③ 敷地面積	約680㎡
④ 建立年月日	昭和32年、昭和35年
⑤ 敷地所有者	中村大神宮
⑥ 建立主体	中村招魂社奉賛会
⑦ 建立の経緯等	創立結成 昭和21年9月21日 中村地区招魂社落成 昭和32年4月11日 昭和32年 中村地区招魂社に後川地区、双海地区の英霊を祀る 中村靈魂堂落成 昭和35年
⑧ 建設総費用 (財源等)	500万円(寄付)
⑨ 忠霊塔等の所有者	
⑩ 現在の管理者	中村大神宮

⑪維持管理の方法	中村大神宮が管理
⑫慰霊祭の実施状況	毎年8月15日午前11時から祭典
⑬霊名碑等の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 招魂社本殿内に霊璽簿有り <input type="radio"/> 無
⑭戦没者の合祀者数	400柱
⑮備考 (参考となること があれば記入願 います)	中村招魂社奉賛会(地区区長会主体)が、中村大神宮境内を借り靈魂堂とともに管理し、例年慰霊祭を行ってきたが、戦後60年を貴に奉賛会が解散した。 その後、有志により中村招魂社を守る会が組織され管理を引き継いだものの3年で解散。 現在は、中村大神宮が全てについて管理、祭典も引き継いでいる。